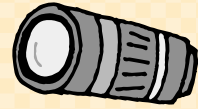


## 2 ベーシック

## 6 レンズに近づけて撮るには

レンズに近づけて撮る、クローズアップ撮影。どこまで近づいて撮影ができて、どんなことに注意をすればいいのか、ポイントをまとめてみました。




 マクロレンズを使って撮影

各レンズには、近づいて撮れる**最短撮影距離**というのがあります。これは一番近づいてピントが合わせられる距離のことを指します。レンズのサイズによって最短撮影距離も異なります。しかし、普通のレンズでは、数十センチまで寄れるのがせいぜい。それ以上近づいて撮影するには、**マクロレンズ**が必要です。

マクロレンズとは、クローズアップ撮影用に最短撮影距離を短く設計されたもの。ズームレンズにマクロ機能が搭載されているものも同様です。マクロ機能が付いているズームレンズは、設定をONにしてから撮影します。

マクロレンズによって最短撮影距離も異なります。自分のレンズの最短撮影距離を調べておくと、どのくらいまで近寄って撮影できるかの目安になるので覚えておくといいでしょう。


 ピントの合う範囲に気をつける

マクロレンズを使ってクローズアップ撮影をするときに気をつけたいのが、ピントの合う範囲が狭くなること。ピントの合う範囲は、レンズの絞り値によって変えられます。F4などFの後ろにつく数字が小さいほどピントの合う範囲が狭くなり、大きい数字ほど広くなります。

モニターで画像をチェックして、ピントの合っている部分よりすぐに後ろのピントがぼけている場合は、ピントが浅い状態です。背景をどの程度ぼかすのかにより、その範囲を決めていきます。奥行きを深くするとシャッタースピードが長くなるので、三脚が必要な場合もあります。

また、太陽光や明かりを背にして撮影すると、レンズのフードやレンズの影が被写体にかかることもあります。レンズを向ける角度を変え、撮影する位置を移動するなどして、影がかからないようにします。

クローズアップ撮影のピント合わせは狭いところに合わせるため、少しのズレも大きく影響します。オートフォーカスでピントが合わせにくい場合は、マニュアル操作で合わせたほうが的確なピント合わせができます。

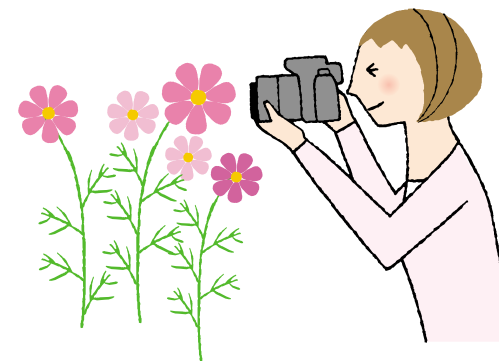
## 6 レンズに近づけて撮るには

## クローズアップで小さい世界を撮ってみよう

マクロモードを使えば小さな世界も大きく撮れます。クローズアップ撮影のポイントを見てみましょう。



## クローズアップ撮影にはマクロレンズを使って



▲クローズアップ撮影にはマクロレンズもしくはマクロ機能が付いたレンズが必要です。またレンズによって最短撮影距離も違います。

▲クローズアップで撮ると、ピントの合っている部分と合っていないところがはっきり見てわかります。深い絞りを入れたい場合は、三脚でカメラを固定して撮影するのがよいでしょう。


 ポイント

- \* クローズアップ撮影には、マクロ機能が付いたレンズを使います。
- \* レンズの最短撮影距離を把握します。
- \* ピントの合う範囲を考えて、レンズの絞りを決めます。
- \* ピントがオートフォーカスで合わせにくい場合、マニュアルで合わせます。
- \* 三脚を使って撮影した方がピントのしっかり合った写真になります。
- \* 三脚を使って撮るときはレリーズシャッターもあれば便利です。
- \* カメラの影が被写体にかからないように気を付けましょう。